



自然素材と植栽で創る、

落ち着いた住まい



重厚感のある門柱は、シンブルなデザインにして、自然石を手作業でひとつひとつ組み上げています。職人さんの根気のある作業がどっしりとした存在感のある門柱を創りだしています。

正面玄関の両脇には、自然樹形のきれいなソコゴイロハモミジ、シマトネリコ、エゴノキ等を配置し、足元のグラッドカラーと共に、多すぎない植栽で全体をまとめています。

奥に続く、板塀も杉板を使用し、目隠しの機能と防犯性を考慮した少し透けた感じのデザインにしています。

全体のデザインは、シンプルで派手さはありませんが、しっかりと落ち着いた住まいに仕上がりました。



エクステリア
プランナー
一氏賢一

